

平成27年度 見附市音楽部 活動報告

部長 郷 正樹

1 夏季研修会

研修テーマ「自ら歌う子を育てるために」

講師 オペラ歌手 山本 義人 様

平成27年8月20日 見附市文化ホールにて

子どもたちが音楽に興味をもって活動し、自信をもって歌うようになるための歌唱指導法について研修を行いました。

いきなり歌わせるのではなく、歌についてのクイズを出したり、いい答えをほめたりしながら、楽しい雰囲気の中で徐々に歌うことに向かわせていく方法を教えていただきました。また、クイズを通して呼気の速さ、発声に関する声帯などの体の作りについても教えていただきました。呼吸法や発声の仕方などを、「翼をください」を実際に歌うことを通して学ぶことができました。

また、ご自分の中学校での合唱指導の経験から、日々悩んだり迷ったりする現場教師と同じ目線で、子どもたちと向き合うことの大切さを教えていただきました。ただほめるだけでなく、ルールを示していくことも必要であること。そして、ほめる中に、その

子の存在を認めていくことが大切であることを改めて実感しました。

研修を通して、歌うことに関する様々な分野からの知識を学ぶと

ともに、実習をすることで理解を深めることができました。



2 見附市音楽部事業

「見附市小学校音楽祭」

平成27年11月5日 見附市文化ホールにて



見附市内の全小学校（特別支援学校を含む）9校が集まり音楽祭を開催しました。学校の規模により多少異なりますが、6年生が中心となった発表会でした。オープニングでは、見附市の詩人である矢沢幸さん作詞の「一本のすじ雲」を全員で二部合唱しました。美しい

声が響く二部合唱となり、各校での歌唱指導の成果が感じられました。

内容は、合唱や合奏、和太鼓演奏など多様で、各校の特性を生かした指導の成果が現れたすばらしいものでした。また、楽器係として参加した中学校の先生方も小学生の発表を聞くことができ、小中学校の連携としてもよい機会となりました。来年度も、今年度の成果が生かされたすばらしい発表が期待されます。